

# 果樹カメムシ情報第2号

平成28年7月1日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

7月上旬は果樹カメムシ類の活動が活発になります。  
果樹園への飛来に注意しましょう。

## 1 発生状況

- (1) フェロモントラップにおける誘殺数は、新城市では引き続き多い状況で、豊田市、幸田町のいずれの地域でも6月中旬から増えてきました。(図1)。
- (2) 予察灯における6月第4半旬までの総誘殺数は、豊橋市では、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシとも平年並の状況です(図2)。
- (3) ブドウ、モモで、果樹カメムシ類の飛来が確認されるようになってきました。

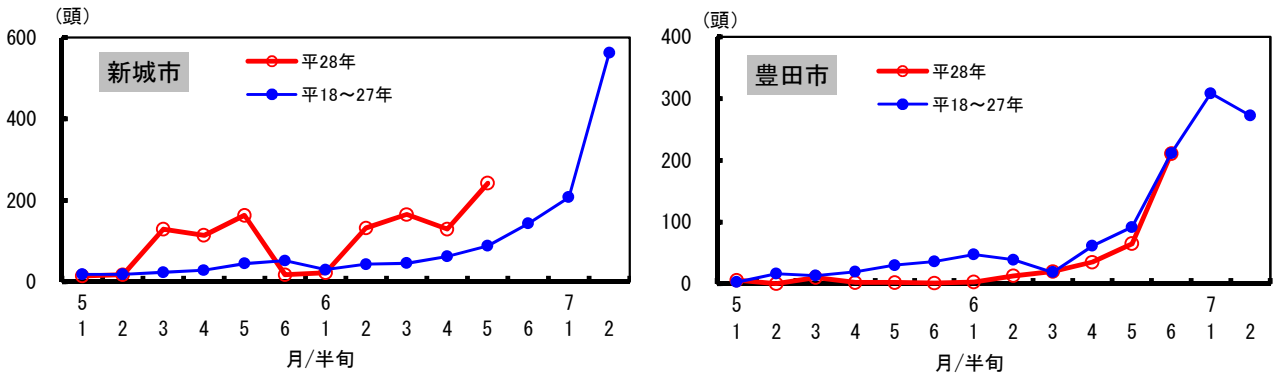


図1 チャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける誘殺数

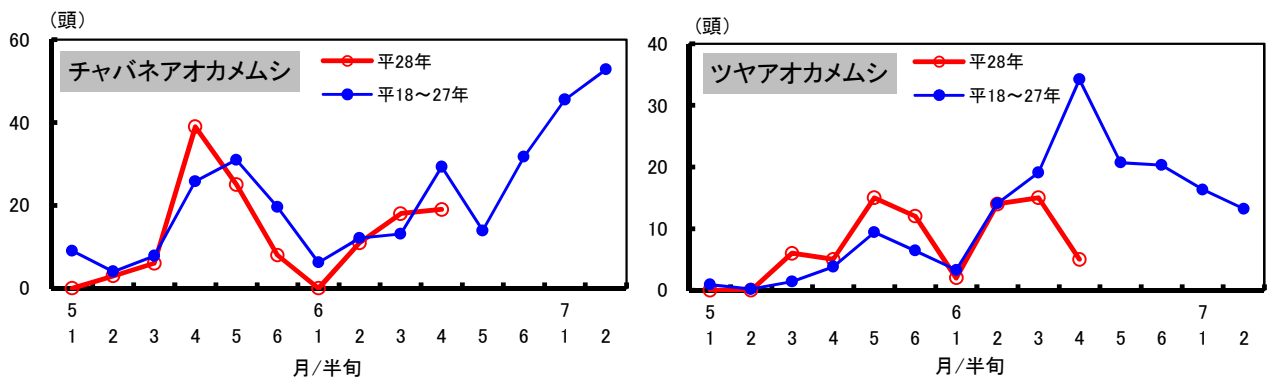


図2 豊橋市の予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数

## 2 今後の発生予測

果樹カメムシ類は6月下旬以降、スギ・ヒノキ球果に集まり吸汁・産卵しますが、活動が非常に活発になり、山際の果樹園を中心に飛来することがあります。多発年にカメムシ類の被害が多かった果樹園では特に注意し、ほ場への飛来を確認したら防除を徹底しましょう。